

令和5年9月

公益財団法人くまもと里海づくり協会の
経営状況を説明する書類

熊 本 県

目 次

第 1	令和 4 年度事業報告	
	総括	1
	里海づくり事業（公益目的事業）	1
	1 里海づくり推進事業	1
	2 里海づくり技術開発試験	4
	3 里海づくり事業の啓発普及	5
	その他の事業（収益事業）	6
第 2	令和 4 年度決算報告	
	（ 1 ）貸借対照表	14
	（ 2 ）正味財産増減計算書	15
	（ 3 ）正味財産増減計算書内訳表	17
	（ 4 ）財務諸表に対する注記	19
	（ 5 ）附属明細書	21
	（ 6 ）財産目録	22
第 3	令和 5 年度事業計画	
	総括	25
	里海づくり事業（公益目的事業）	25
	1 里海づくり推進事業	25
	2 里海づくり技術開発試験	27
	3 里海づくり事業の啓発普及	29
	その他の事業（収益事業）	30
第 4	令和 5 年度収支予算書	34

第1 令和4年度事業報告

総括

公益目的事業である里海づくり事業は、種苗の生産及び配付を行う「里海づくり推進事業」として、マダイをはじめ5種の魚類と、クルマエビ、アカウニ等4種の介類の生産・配付を行うと共に、技術開発のための「里海づくり技術開発試験」としてクマモト・オイスターの種苗生産・中間育成、キジハタの親魚養成、アサリ・タイラギの中間育成、マコガレイの種苗生産・中間育成及びヒトエグサ人工採苗網生産試験等に取り組んだ。

また、里海づくり事業が県民に広く理解を得られるよう「里海づくり事業の啓発普及」を行った。

一方、その他の事業としては、海面及び内水面の水産養殖業の発展を目的に、養殖用等の水産動植物の種苗生産及び配付をする収益事業を行った。(表1 参照。)

里海づくり事業(公益目的事業:公1)

1 里海づくり推進事業

事業費(当初):181,212千円(177,466千円)

水産動植物の種苗を生産・育成して放流し、その資源を管理する「つくり育て管理する漁業」を推進するにあたり、生物多様性に配慮した水産動植物の種苗を生産・育成して、市町、漁協、釣り団体等に配付すると共に、その放流効果を検証して、県民に広く啓発・普及することによって、県民生活に不可欠な水産物の安定供給の確保と海洋環境の保護を図った。

(1) 水産動植物の種苗生産及び配付

事業費(当初):175,452千円(171,401千円)

当協会は、熊本県内最大の種苗生産機関として、熊本県が策定する「水産動物の種苗の生産及び放流並びに水産動物の育成に関する基本計画」に基づき、県内放流事業に必要な種苗を、市町・漁協などで構成する熊本県栽培漁業地域展開協議会や釣り団体等に配付して、県下全海域の種苗放流事業の促進を図った。

なお、種苗生産・配付する魚介類は、マダイ、ヒラメ、イサキ、カサゴ、アユの5種の魚類とクルマエビ、ガザミ、タイワンガザミ、アカウニの4種の介類、合計9種の魚介類である。(表2 1、表2 2 参照。)

水産動物種苗生産業務等受託事業

事業費(当初):126,271千円(126,002千円)

熊本県からの水産動物種苗生産業務等の受託事業で、生産・配付する種苗は、マダイ、ヒラメ、イサキ、カサゴ、アユの5種の魚類とクルマエビ、ガザミの2種の介類、合計7種の魚介類である。

ア マダイ

全長50mm種苗998千尾を計画どおり生産・配付した。

イ ヒラメ

全長30mm種苗96千尾、全長50mm種苗492千尾を計画どおり生

産・配付した。

ウ イサキ

全長40mm種苗252千尾を計画どおり生産・配付した。

エ カサゴ

全長50mm種苗149千尾を計画どおり生産・配付した。

オ アユ

体重3.5g種苗63千尾、体重0.3g種苗1,350千尾を計画どおり生産・配付した。

カ クルマエビ

全長14mm種苗5,249千尾を計画どおり生産・配付した。

キ ガザミ

3令期種苗590千尾を計画どおり生産・配付した。

有明海漁業振興技術開発事業（種苗生産等）業務受託事業

事業費（当初）：18,625千円（19,712千円）

熊本県からの種苗生産等業務の受託事業で、生産・放流する種苗は、クルマエビ、ガザミの2種の介類である。

ア クルマエビ

放流群毎にDNA標識を付すため、採卵に用いる親エビを限定し、放流群間で混入していない全長14mm以上の種苗4,000千尾の生産計画に対し、全長14mm以上の種苗4,371千尾を放流試験に供した。

また、放流の早期化を図るため親エビの催熟試験を行う。

イ ガザミ

放流群毎にDNA標識を付すため、採卵に用いる親ガニを限定し、放流群間で混入していない1令期以上の種苗1,400千尾の生産計画に対し、1令期種苗及び3令期種苗1,745千尾を生産し放流試験に供した。

協会単独種苗生産等事業

事業費（当初）：30,556千円（25,688千円）

市町等から直接当協会に生産・配付要望を受けて取り組む事業で、生産・配付する種苗は、マダイ、ヒラメ、イサキ、カサゴ、アユの5種の魚類とクルマエビ、タイワンガザミ、アカウニの3種の介類、合計8種の魚介類である。

ア マダイ

全長50mm種苗22千尾を計画どおり生産・配付した。

また、新たに要望のあった全長40mm種苗20千尾、全長50mm種苗2千尾を生産・配付した。

イ ヒラメ

全長30mm種苗110千尾、50mm種苗20千尾を計画どおり生産・配付した。

ウ イサキ

全長40mm種苗167千尾を計画どおり生産・配付した。
また、新たに要望のあった全長40mm種苗40千尾を生産・配付した。

エ カサゴ

全長50mm種苗77千尾の生産・配付を計画していたが、生産不調により配付できなかった。

一方、新たに要望のあった全長70mm種苗11千尾、全長30mm種苗28千尾を生産・配付した。

オ アユ

体重2.5g種苗10千尾、体重3.5g種苗11千尾を計画どおり生産・配付した。また、新たに要望のあった体重3.5g種苗35千尾を生産・配付した。

カ クルマエビ

全長14mm種苗2,000千尾を計画どおり生産・配付した。
また、新たに要望のあった全長14mm種苗1,000千尾を生産・配付した。

キ タイワンガザミ

1令期種苗300千尾を計画どおり生産・配付した。
また、新たに要望のあった1令期種苗609千尾を生産・配付した。

ク アカウニ

殻径10mm種苗334千個の生産・配付を予定していたが、生産不調により123千個の生産・配付を行った。

(2) 共同放流事業の推進

事業費(当初):5,140千円(5,405千円)

マダイ・ヒラメ・イサキ・カサゴ・クルマエビ・ガザミの共同放流事業を実施する熊本県栽培漁業地域展開協議会に対し負担金を支出して参画するとともに、事務局として共同放流事業の推進を図っている。

同協議会は、マダイは50mm種苗998千尾、ヒラメは50mm種苗575千尾、イサキは40mm種苗252千尾、カサゴは50mm種苗109千尾、ガザミは3令期種苗470千尾の共同放流を行った。

また、クルマエビは有明四県が連携する共同放流事業で40mm種苗1,400千尾を放流した。

(3) 種苗放流効果の実証

事業費(当初): 620千円(659千円)

放流効果を実証していくため、共同放流事業を実施する熊本県栽培漁業地域展開協議会に参画し、県水産研究センターと連携しながら県内主要市場等においてモニタリング調査等を行い、放流魚の混獲率等を把握すると共に、その効果の啓発普及に取り組んでいる。

令和4年4月から令和5年3月まで県内3市場で調査し、放流魚の識別にはマダイ及びイサキでは鼻孔連結、ヒラメでは無眼側の体色並びに尾鰭の色素着色の有無を用いた。

マダイは、延べ5,874尾を調査し放流魚は137尾で、放流種苗の鼻孔連結率で補正した混入率は5.9%であった。

イサキは、延べ4,006尾を調査し放流魚は2尾で、放流種苗の鼻孔連結率で補正した混入率は0.2%であった。

ヒラメは、延べ1,221尾を調査し放流魚は187尾で、混入率は15.3%であった。

2 里海づくり技術開発試験

事業費(当初): 36,541千円(34,719千円)

本県の里海づくりにとって有望な水産動植物の種苗生産技術開発試験等を実施すると共に、既存の種類についても種苗性向上及び生産コスト低減の観点から技術向上試験を実施し、効果的な里海づくり事業を促進している。

(1) 種苗生産技術開発試験

クマモト・オイスター種苗生産技術開発業務受託

事業費(当初): 20,155千円(19,005千円)

熊本県の受託事業として、熊本ブランドとして期待されているクマモト・オイスターの大量種苗生産技術の開発試験を行っている。

試験では、平均殻高2mm以上の稚貝1,000千個を生産し、さらに、その稚貝を用い、平均殻高20mm以上の稚貝300千個を目標とした中間育成を行う計画となっているが、平均殻高2mm以上の稚貝が706千個の生産にとどまったうえ、中間育成中に大量へい死が発生したため、平均殻高18mmの稚貝26千個を県に納入した。

キジハタ親魚養成・採卵試験

事業費(当初): 1,078千円(1,490千円)

キジハタ種苗生産に用いる良質な卵を得るための親魚養成試験を行っている。

(2) 中間育成技術開発試験

事業費(当初): 13,878千円(12,788千円)

熊本県からの有明海漁業振興技術開発事業(種苗生産等)業務受託事業として、漁獲量が低迷しているアサリ、タイラギ及びマコガレイの資源回復を図るための種苗生産・中間育成技術開発試験を行っている。

アサリ

民間業者で生産された平均殻長1mmの種苗1,500千個を購入し、海上中間育成施設(フラブシー)で平均殻長6mm以上にする中間育成試験を行っているが、民間業者の生産が不調のため、821千個を購入し、中間育成試験を行い平均殻長6mm以上の稚貝388千個を水産研究センターに引き渡し、小型稚貝157千個を引き続き中間育成試験を行っている。

タイラギ

令和3年度から継続飼育している平均殻長9.7mm稚貝2千個を水産研究センターへ引き渡した。また、新たに国の機関で生産された平均殻長18~35mmの稚貝7千個を搬入し、平均殻長4.2mmの稚貝3千個を引き続き中間育成試験を行っている。

マコガレイ

有明海におけるマコガレイ種苗の放流を目指し種苗生産・中間育成試験を実施し、平均全長33mm~35mm種苗66千尾を試験放流に供した。

(3) 種苗生産技術等安定試験

量産技術開発のためのデータ収集

事業費(当初):53千円(62千円)

里海づくり事業を推進する種苗生産において、種苗性や生産性の向上をめざし技術改良のためのデータ収集を行っている。

ヒトエグサ人工採苗網生産試験業務受託

事業費(当初):1,377千円(1,373千円)

熊本県からの新たな稼げる養殖業推進事業に係わる業務受託事業として、ヒトエグサの人工採苗網の量産化に向けた試験を行い、採苗網610枚を生産・配付した。

3 里海づくり事業の啓発普及

事業費(当初):429千円(496千円)

熊本県栽培漁業地域展開協議会の共同放流事業と連携し、各漁協等が行うマダイ・ヒラメ・イサキ・カサゴ・クルマエビ・ガザミの中間育成及び放流の指導・助言を行っている。

また、沿海市町と全漁業協同組合が参加して実施する本協議会の共同放流事業の意義と実績を県民に幅広く周知するため報道機関に対し情報提供(プレスリリース)を行った。

この他、施設の見学、教育機関等の研修受入、市町や漁協、地域団体等が主催する体験放流に種苗提供等を実施し啓発普及を行った。

その他の事業（収益事業：収1）

事業費（当初）：1,379千円（2,153千円）

海面及び内水面の養殖業等の振興を主な目的に、養殖用等の水産動植物の種苗生産及び配付を行った。（表3 参照。）

（1）養殖用クルマエビ種苗生産及び配付

養殖用として10～12mm種苗1,500千尾の計画に対し、需要減少により1,180千尾を生産・配付した。

表2-1 令和4年度水産動植物の種苗生産及び配付の実施状況

令和5年3月31日 現在

魚種名	項目	事業名	生産配付計画		生産配付状況		用途	配付期間
			サイズ (平均全長・体重)	数量 (千尾)	サイズ (平均全長・体重)	数量 (千尾)		
マダイ	種苗生産	水産動物種苗生産受託	50mm	998	50mm	998	放流	R4.7.6~8.8
	種苗生産	協会単独種苗生産等	50mm	17	50mm	19	放流	R4.7.19、8.6
			50mm	5	50mm	5	体験放流	R4.7.13
			40mm	0	40mm	20	養殖	R4.7.27
ヒラメ	種苗生産	水産動物種苗生産受託	30mm	96	30mm	96	放流	R4.4.4、13
			50mm	492	50mm	492	放流	R4.4.18~5.12
	種苗生産	協会単独種苗生産等	30mm	110	30mm	110	放流	R4.4.12
			50mm	20	50mm	20	放流	R4.4.23、4.28
イサキ	種苗生産	水産動物種苗生産受託	40mm	252	40mm	252	放流	R4.8.1~8.10
	種苗生産	協会単独種苗生産等	40mm	167	40mm	207	放流	R4.8.1~6
カサゴ	種苗生産	水産動物種苗生産受託	50mm	149	50mm	149	放流	R4.19~5.31
	種苗生産	協会単独種苗生産等	50mm	77	50mm	0	放流	
			70mm	0	70mm	11	放流	R4.7.1、7.11
			30mm	0	30mm	28	放流	R5.3.28
アユ	種苗生産	水産動物種苗生産受託	0.3g	1,350	0.3g	1,350	放流	R5.1.31~2.22
			3.5g	63	3.5g	63	放流	R4.4.22~5.2
	種苗生産	協会単独種苗生産等	2.5g	10	2.5g	10	放流	R4.4.7
			3.5g	9	3.5g	44	放流	R4.4.16~5.2
			3.5g	2	3.5g	2	体験放流	R4.4.16、24

表2-2 令和4年度水産動植物の種苗生産及び配付の実施状況

令和5年3月31日 現在

魚種名	項目	事業名	生産配付計画		生産配付状況		用途	配付期間
			サイズ <small>(平均全長・殻長・ステージ)</small>	数量 <small>(千尾・千個)</small>	サイズ <small>(平均全長・殻長・ステージ)</small>	数量 <small>(千尾・千個)</small>		
クルマエビ	種苗生産	水産動物種苗生産受託	14mm	5,249	14mm	5,249	放流	R4.6.7~7.8
	種苗生産	有明海漁業振興技術開発事業(種苗生産等)業務委託	14mm以上	4,000	14mm以上	4,371	放流	R4.5.31~7/14
	種苗生産	協会単独種苗生産等	14mm	2,000	14mm	3,000	放流	R4.6.23~7.12
ガザミ	種苗生産	水産動物種苗生産受託	C3	590	C3	590	放流	R4.6.17~6.21
	種苗生産	有明海漁業振興技術開発事業(種苗生産等)業務委託	C1以上	1,000	C1	1,317	放流	R4.6.10、6.13
				400	C3	428	放流	R4.6.22、7.19
タイワンガザミ	種苗生産	協会単独種苗生産等	C1	300	C1	909	放流	R4.8.26~8.31
アカウニ	種苗生産	協会単独種苗生産等	10mm	334	10mm	123	放流	R4.4.7~5.25

表3 令和4年度その他の事業(収益事業)の実施状況

令和5年3月31日 現在

魚種名	項目	事業名	生産配付計画		生産配付状況		用途	配付期間
			サイズ <small>(平均体重)</small>	数量 <small>(千尾)</small>	サイズ <small>(平均体重・全長)</small>	数量 <small>(千尾)</small>		
クルマエビ	種苗生産	その他の事業(収益事業)	10~12mm	1,500	10~12mm	1,180	養殖	R4.6.27~7.4

表4-1 里海づくり推進事業における令和4年度魚種別・地域別種苗配付実績（魚類）

(単位:尾)

配付地域	マダイ		ヒラメ		イサキ	カサゴ			アユ		
	40mm	50mm	30mm	50mm	40mm	30mm	50mm	70mm	0.3g	2.5g	3.5g
有明北部											
その他団体		8,798		3,796							
計		8,798		3,796							
有明南部											
熊本市				10,000			20,000				
松尾				37,000							
計				47,000			20,000				
不知火北											
三角		7,000		28,000							
計		7,000		28,000							
不知火南											
4部会											
八代市						28,000					
芦北町		20,000		23,550							
田浦				23,550							
津奈木				21,900			5,000				
水俣		4,500	45,000				42,300				
計		24,500	45,000	69,000		28,000	47,300				
天草有明											
大矢野		70,900		24,000			16,600				
有明		74,700									
島子				17,500			8,000				
本渡		28,500		24,500							
その他団体		5,000									
計		179,100		66,000			24,600				
天草東											
松島				51,900			20,000				
姫戸		36,000		31,000							
龍ヶ岳		41,600		7,300							
樋島		23,500		7,700							
大道		33,800		3,000							
嵐口		15,600									
御所浦		101,800									
御所浦町			50,900								
倉岳		32,900		30,000							
栖本		15,000		26,400							
新和		42,500		20,000			14,800				
宮野河内		30,200									
深海		101,100					4,500				
その他団体		10,000									
計		484,000	50,900	177,300			39,300				
天草西											
五和		52,600			57,900		17,300				
苓北		37,500			6,700						
天草		10,900		1,000							
佐伊津				5,000							
崎津											
牛深		177,400		99,000	264,400						
久玉		28,500									
魚貴		11,300									
その他団体				16,667							
計		318,200		121,667	329,000		17,300				
県内河川									1,350,000	10,000	103,700
その他団体(上記以外)	20,000		110,000		130,000			10,858			5,000
< 合計 >	20,000	1,021,598	205,900	512,763	459,000	28,000	148,500	10,858	1,350,000	10,000	108,700

※事業の都合により中間育成後の配付数量を記載しているため、前記表2-1、2の生産数量とは異なる。

R5.3.31 現在

表4-2 里海づくり推進事業における令和4年度魚種別・地域別種苗配付実績(甲殻類、貝類)

(単位：尾・個)

配付地域 種類	クルマエビ			ガザミ		タイワンガザミ	アカウニ
	14mm以上	14mm	40mm	C1	C3	C1	10mm
有明北部							
荒尾			168,000				
長洲			63,000	718,000	282,000		
岱明							
滑石			71,000				
大浜			71,000				
横島							
計			373,000	718,000	282,000		
有明南部							
熊本市					70,000		
松尾					50,000		
小島							
沖新				599,000			
川口	446,000		158,000				
網田	3,925,000	1,000,000	336,000		146,000		
その他団体						250,000	
計	4,371,000	1,000,000	494,000	599,000	266,000	250,000	
不知火北							
3部会					329,300	160,000	
松合							
計					329,300	160,000	
不知火南							
八代						380,000	
芦北							
水俣					21,000		
その他団体		2,440,000					
計		2,440,000			21,000	380,000	
天草有明							
大矢野		2,000,000			120,100		
有明							
島子			266,500				
本渡			266,500				
計		2,000,000	533,000		120,100		
天草東							
松島							
嵐口(地区代表)							
新和							6,000
宮野河内							4,000
深海							5,000
計							15,000
天草西							
五和							67,000
苓北		475,000					39,000
天草							
崎津							
牛深							1,000
計		475,000					107,000
その他団体(上記以外)							
< 合計 >	4,371,000	5,915,000	1,400,000	1,317,000	1,018,400	790,000	122,000

※事業の都合により中間育成後の配付数量を記載しているため、前記表2-1、2の生産数量とは異なる。 R5.3.31 現在

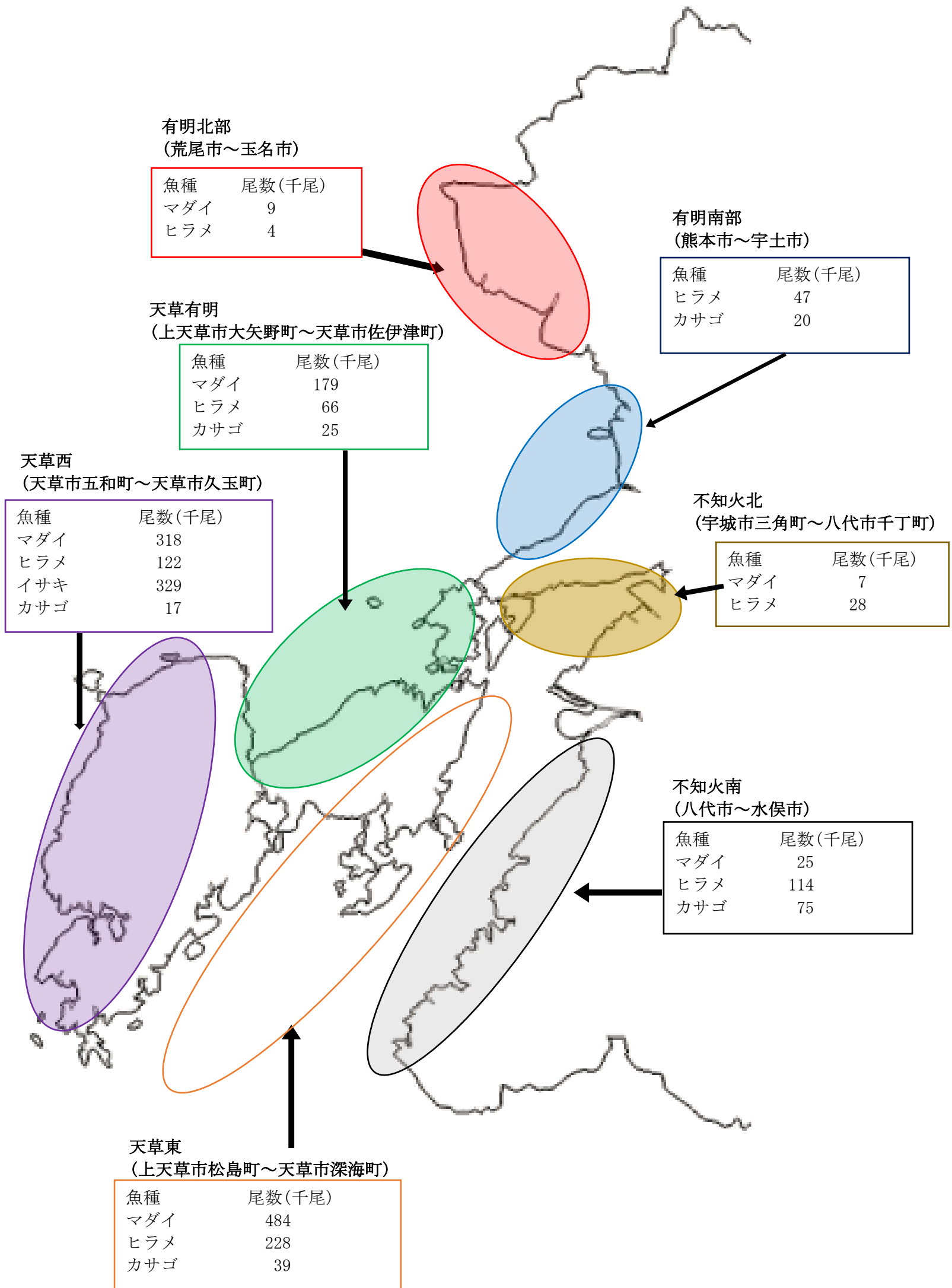


図1-1 里海づくり推進事業における令和4年度魚種別・地域別種苗配付実績(魚類)

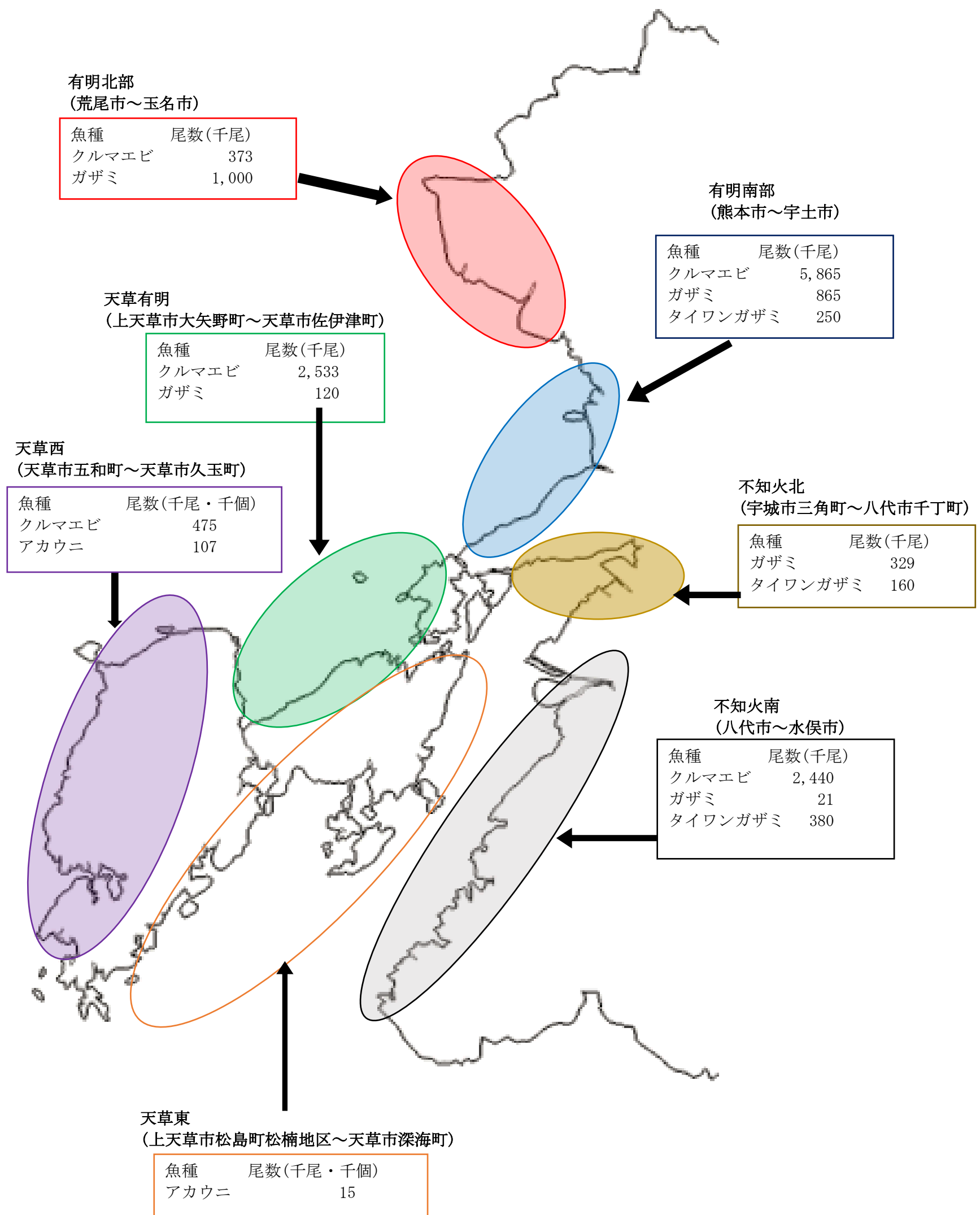


図1-2 里海づくり推進事業における令和4年度魚種別・地域別種苗配付実績(甲殻類・貝類)

第2 令和4年度決算報告

(1) 貸借対照表

令和5年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	13,431,419	29,211,231	△ 15,779,812
未収金	24,884,400	4,868,000	20,016,400
未収収益	682,000	682,000	0
前渡金	0	15,000	△ 15,000
製品	6,892,890	7,815,988	△ 923,098
仕掛品	41,476,731	46,992,685	△ 5,515,954
貯蔵品	1,110,611	732,916	377,695
流動資産合計	88,478,051	90,317,820	△ 1,839,769
2 固定資産			
(1) 基本財産			
普通預金	30,000,000	130,000,000	△ 100,000,000
有価証券	562,742,859	463,771,430	98,971,429
基本財産合計	592,742,859	593,771,430	△ 1,028,571
(2) 特定資産			
構築物減価償却引当資産	34,338	0	34,338
車両運搬具減価償却引当資産	3,372,295	3,252,631	119,664
什器備品減価償却引当資産	9,859,767	9,328,717	531,050
退職給付引当資産	8,249,894	8,517,497	△ 267,603
退職給付積立資産	3,758,765	6,252,582	△ 2,493,817
管理運営引当資産	1,612,728	1,612,728	0
減価償却引当有価証券	14,421,023	15,661,689	△ 1,240,666
管理運営引当有価証券	16,778,714	17,785,337	△ 1,006,623
特定資産合計	58,087,524	62,411,181	△ 4,323,657
(3) その他固定資産			
構築物	457,842	0	457,842
構築物減価償却引当資産	△ 34,338	0	△ 34,338
車両運搬具	4,265,210	4,265,210	0
車両運搬具減価償却累計額	△ 3,543,026	△ 3,423,362	△ 119,664
什器備品	63,675,506	66,300,506	△ 2,625,000
什器備品減価償却累計額	△ 47,152,295	△ 46,621,245	△ 531,050
電話加入権	392,368	392,368	0
自動車リサイクル料	17,790	17,790	0
その他固定資産合計	18,079,057	20,931,267	△ 2,852,210
固定資産合計	668,909,440	677,113,878	△ 8,204,438
資産合計	757,387,491	767,431,698	△ 10,044,207
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	9,078,064	8,067,155	1,010,909
未払消費税	1,797,300	3,442,200	△ 1,644,900
預り金	886,799	710,900	175,899
賞与引当金	4,214,880	4,203,060	11,820
流動負債合計	15,977,043	16,423,315	△ 446,272
2 固定負債			
退職給付引当金	8,249,894	8,517,497	△ 267,603
固定負債合計	8,249,894	8,517,497	△ 267,603
負債合計	24,226,937	24,940,812	△ 713,875
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
出捐金	383,500,000	383,500,000	0
指定正味財産合計	383,500,000	383,500,000	0
(うち基本財産への充当額)	(383,500,000)	(383,500,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2 一般正味財産	349,660,554	358,990,886	△ 9,330,332
(うち基本財産への充当額)	(209,242,859)	(210,271,430)	(△ 1,028,571)
(うち特定資産への充当額)	(49,837,630)	(53,893,684)	(△ 4,056,054)
正味財産合計	733,160,554	742,490,886	△ 9,330,332
負債及び正味財産合計	757,387,491	767,431,698	△ 10,044,207

(2) 正味財産増減計算書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位：円)

会計区分	当年度(a)	前年度(b)	増減(a)-(b)
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
ア 基本財産運用益	14,154,429	10,824,861	3,329,568
基本財産受取利息	14,154,429	10,824,861	3,329,568
イ 特定資産運用益	1,250,549	1,401,015	△ 150,466
特定資産等運用益(減価償却引当資産)	871,471	911,145	△ 39,674
特定資産等運用益(管理運営引当資産)	379,078	489,870	△ 110,792
ウ 事業収益	205,605,345	223,303,165	△ 17,697,820
水産動物種苗生産業務等受託事業収益	126,258,000	140,216,000	△ 13,958,000
有明海漁業振興技術開発事業に係る水産動物種苗生産等業務受託収益	32,500,000	32,500,000	0
クマモト・オイスター種苗生産技術開発業務受託収益	19,000,000	19,000,000	0
新たな稼げる養殖業推進事業に係るヒトエグサ人工採苗網生産試験業務受託収益	1,368,000	1,368,000	0
キジハタ種苗生産及び標識放流技術開発業務受託収益	0	2,770,000	△ 2,770,000
協会単独種苗生産等事業収益	26,479,345	27,449,165	△ 969,820
エ 雑収益	0	220	△ 220
雑収益	0	220	△ 220
経常収益計	221,010,323	235,529,261	△ 14,518,938
(2) 経常費用			
ア 人件費	112,930,793	126,644,840	△ 13,714,047
役員報酬	4,418,700	4,572,900	△ 154,200
給料手当	52,443,687	60,993,669	△ 8,549,982
福利厚生費	15,224,986	17,705,781	△ 2,480,795
臨時職員賃金	23,295,202	25,667,483	△ 2,372,281
中退共掛金	1,278,040	1,368,000	△ 89,960
報酬(監視等嘱託職員)	9,231,481	6,677,682	2,553,799
賞与引当金繰入額	4,214,880	4,203,060	11,820
支払退職金	2,493,817	5,126,265	△ 2,632,448
支払報酬	330,000	330,000	0
イ 種苗生産費	89,629,491	95,295,034	△ 5,665,543
旅費交通費	1,086,644	867,977	218,667
餌料費	27,973,177	27,784,273	188,904
資材費	4,650,748	8,511,786	△ 3,861,038
修繕費	7,395,585	8,469,483	△ 1,073,898
燃料費	11,942,456	15,115,868	△ 3,173,412
光熱水費	26,030,398	16,786,558	9,243,840
原材料費	6,928,233	14,136,839	△ 7,208,606
負担金	3,622,250	3,622,250	0
ウ 管理費	4,379,420	3,901,873	477,547
通信運搬費	731,362	806,037	△ 74,675
賃借料	1,703,802	1,484,700	219,102
保険料	535,712	583,582	△ 47,870
廃棄物処理委託料	185,100	260,450	△ 75,350
会議費	183,810	9,072	174,738
新聞図書費	70,673	73,874	△ 3,201
支払手数料	315,008	351,710	△ 36,702
支払会費	243,800	221,300	22,500
外注費	344,866	0	344,866
雑費	65,287	111,148	△ 45,861

(単位：円)

会計区分	当年度(a)	前年度(b)	増減(a)-(b)
エ 租 税 公 課	10,426,100	11,721,200	△ 1,295,100
租 税 公 課	10,426,100	11,721,200	△ 1,295,100
オ 減 価 償 却 費	3,310,051	3,729,743	△ 419,692
カ 退職給付費用	978,458	676,354	302,104
キ 棚卸資産増減額	6,439,052	2,671,885	3,767,167
製 品 増 減 額	923,098	△ 3,894,628	4,817,726
仕 掛 品 増 減 額	5,515,954	6,566,513	△ 1,050,559
経 常 費 用 計	228,093,365	244,640,929	△ 16,547,564
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 7,083,042	△ 9,111,668	2,028,626
特定資産評価損益等	△ 2,247,289	△ 180,850	△ 2,066,439
特定資産有価証券評価損益等	△ 2,247,289	△ 180,850	△ 2,066,439
当 期 経 常 増 減 額	△ 9,330,331	△ 9,292,518	△ 37,813
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	0	0	0
経 常 外 収 益 計	0	0	0
(2) 経常外費用			
ア 固定資産除却損	1	3	△ 2
什器備品除却損	1	3	△ 2
経 常 外 費 用 計	1	3	△ 2
当 期 経 常 外 増 減 額	△ 1	△ 3	2
当期一般正味財産増減額	△ 9,330,332	△ 9,292,521	△ 37,811
一般正味財産期首残高	358,990,886	368,283,407	△ 9,292,521
一般正味財産期末残高	349,660,554	358,990,886	△ 9,330,332
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	383,500,000	383,500,000	0
指定正味財産期末残高	383,500,000	383,500,000	0
III 正味財産期末残高	733,160,554	742,490,886	△ 9,330,332

(3) 正味財産増減計算書内訳表
令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位：円)

会計区分	公益事業会計	収益事業等会計	法人会計	総合計
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
ア 基本財産運用益	0	0	14,154,429	14,154,429
基本財産受取利息	0	0	14,154,429	14,154,429
イ 特定資産運用益	862,346	6,477	381,726	1,250,549
特定資産等運用益(減価償却引当資産)	862,346	6,477	2,648	871,471
特定資産等運用益(管理運営引当資産)	0	0	379,078	379,078
ウ 事業収益	203,204,045	2,401,300	0	205,605,345
水産動物種苗生産業務等受託事業収益	126,258,000	0	0	126,258,000
有明海漁業振興技術開発事業に係る水産動物種苗生産等業務受託収益	32,500,000	0	0	32,500,000
クマモト・オイスター種苗生産技術開発業務受託収益	19,000,000	0	0	19,000,000
新たな稼げる養殖業推進事業に係るヒトエグサ人工採苗網生産試験業務受託収益	1,368,000	0	0	1,368,000
協会単独種苗生産等事業収益	24,078,045	2,401,300	0	26,479,345
経常収益計	204,066,391	2,407,777	14,536,155	221,010,323
(2) 経常費用				
ア 人件費	105,493,561	829,545	6,607,687	112,930,793
役員報酬	2,209,350	0	2,209,350	4,418,700
給料手当	49,777,843	451,813	2,214,031	52,443,687
福利厚生費	14,332,718	111,639	780,629	15,224,986
臨時職員賃金	23,159,108	136,094	0	23,295,202
中退共掛金	1,229,040	13,500	35,500	1,278,040
報酬(監視等嘱託職員)	8,527,114	64,033	640,334	9,231,481
賞与引当金繰入額	3,876,096	33,879	304,905	4,214,880
支払退職金	2,382,292	18,587	92,938	2,493,817
支払報酬	0	0	330,000	330,000
イ 種苗生産費	88,284,247	389,571	955,673	89,629,491
旅費交通費	678,161	275	408,208	1,086,644
餌料費	27,759,337	213,840	0	27,973,177
資材費	4,516,763	7,506	126,479	4,650,748
修繕費	7,347,162	4,402	44,021	7,395,585
燃料費	11,928,922	1,230	12,304	11,942,456
光熱水費	25,579,235	86,502	364,661	26,030,398
原材料費	6,852,417	75,816	0	6,928,233
負担金	3,622,250	0	0	3,622,250
ウ 管理費	3,496,917	11,278	871,225	4,379,420
通信運搬費	684,406	3,265	43,691	731,362
賃借料	1,671,404	2,945	29,453	1,703,802
保険料	320,856	2,409	212,447	535,712
廃棄物処理委託料	177,691	674	6,735	185,100
会議費	6,210	0	177,600	183,810
新聞図書費	0	0	70,673	70,673
支払手数料	238,035	1,788	75,185	315,008
支払会費	20,000	0	223,800	243,800
外注費	344,866	0	0	344,866
雑費	33,449	197	31,641	65,287

(単位：円)

会計区分	公益事業会計	収益事業等会計	法人会計	総合計
エ 租 税 公 課	10,278,074	119,471	28,555	10,426,100
租 税 公 課	10,278,074	119,471	28,555	10,426,100
オ 減価償却費	3,275,398	24,597	10,056	3,310,051
カ 退職給付費用	917,378	4,363	56,717	978,458
キ 棚卸資産増減額	6,439,052	0	0	6,439,052
製 品 増 減 額	923,098	0	0	923,098
仕 掛 品 増 減 額	5,515,954	0	0	5,515,954
経 常 費 用 計	218,184,627	1,378,825	8,529,913	228,093,365
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 14,118,236	1,028,952	6,006,242	△ 7,083,042
特定資産評価損益等	△ 1,227,680	△ 9,218	△ 1,010,391	△ 2,247,289
特定資産有価証券評価損益等	△ 1,227,680	△ 9,218	△ 1,010,391	△ 2,247,289
当 期 経 常 増 減 額	△ 15,345,916	1,019,734	4,995,851	△ 9,330,331
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益	0	0	0	0
経 常 外 収 益 計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				0
ア 固定資産除却損	1	0	0	1
什器備品除却損	1	0	0	1
経 常 外 費 用 計	1	0	0	1
当 期 経 常 外 増 減 額	△ 1	0	0	△ 1
他 会 計 振 替	487,693	△ 487,693	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 14,858,224	532,041	4,995,851	△ 9,330,332
一般正味財産期首残高	64,440,272	12,457,007	282,093,607	358,990,886
一般正味財産期末残高	49,582,048	12,989,048	287,089,458	349,660,554
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	383,500,000	383,500,000
指定正味財産期末残高	0	0	383,500,000	383,500,000
III 正味財産期末残高	49,582,048	12,989,048	670,589,458	733,160,554

(4) 財務諸表に対する注記

ア 重要な会計方針

(ア) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券……償却原価法を採用している。

その他の有価証券 ……市場価格があるものについては、決算日の市場価格に基づく時価法を採用している。

(イ) 棚卸資産の評価方法

製 品…売価還元法により評価している。

仕掛品…売価還元法により評価している。

貯蔵品…最終仕入原価法により評価している。

(ウ) 固定資産の減価償却の方法

構築物、車両運搬具、什器備品……定額法による減価償却を実施している。

(エ) 引当金の計上基準

退職給付引当金……職員の退職給付に備えるため、期末要支給額に相当する金額から中小企業退職金共済制度から支給される金額を除いた額を計上している。

賞与引当金……職員の賞与支給に備えるため、支給見込額の当期負担分を計上している。

(オ) 消費税等の会計処理

税込み方式を採用している。

イ 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
普通預金	130,000,000	0	100,000,000	30,000,000
有価証券	463,771,430	100,000,000	1,028,571	562,742,859
小 計	593,771,430	100,000,000	101,028,571	592,742,859
特定資産				
減価償却引当資産	(28,243,037)	(3,310,051)	(3,865,665)	(27,687,423)
・普通預金(構築物)	0	34,338	0	34,338
・普通預金(車両運搬具)	3,252,631	119,664	0	3,372,295
・普通預金(什器備品)	9,328,717	3,156,049	2,624,999	9,859,767
・有価証券	15,661,689	0	1,240,666	14,421,023
退職給付引当資産	(8,517,497)	(978,458)	(1,246,061)	(8,249,894)
・普通預金	8,517,497	978,458	1,246,061	8,249,894
退職給付積立資産	(6,252,582)	(0)	(2,493,817)	(3,758,765)
・普通預金	6,252,582	0	2,493,817	3,758,765
管理運営引当資産	(19,398,065)	(0)	(1,006,623)	(18,391,442)
・普通預金	1,612,728	0	0	1,612,728
・有価証券	17,785,337	0	1,006,623	16,778,714
小 計	62,411,181	4,288,509	8,612,166	58,087,524
合 計	656,182,611	104,288,509	109,640,737	650,830,383

ウ 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
基本財産				
普通預金	30,000,000	0	30,000,000	0
有価証券	562,742,859	383,500,000	179,242,859	0
小 計	592,742,859	383,500,000	209,242,859	0
特定資産				
減価償却引当資産	(27,687,423)	(0)	(27,687,423)	(0)
・普通預金(構築物)	34,338	0	34,338	0
・普通預金(車両運搬具)	3,372,295	0	3,372,295	0
・普通預金(什器備品)	9,859,767	0	9,859,767	0
・有価証券	14,421,023	0	14,421,023	0
退職給付引当資産	(8,249,894)	(0)	(0)	(8,249,894)
・普通預金	8,249,894	0	0	8,249,894
退職給付積立資産	(3,758,765)	(0)	(3,758,765)	(0)
・普通預金	3,758,765	0	3,758,765	0
管理運営引当資産	(18,391,442)	(0)	(18,391,442)	(0)
・普通預金	1,612,728	0	1,612,728	0
・有価証券	16,778,714	0	16,778,714	0
小 計	58,087,524	0	49,837,630	8,249,894
合 計	650,830,383	383,500,000	259,080,489	8,249,894

エ 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	帳簿価格	時 価	評価損益
オランダ王国水道整備金融公庫	100,000,000	98,180,000	△ 1,820,000
ノルウェー地方金融公社為替連動債	60,000,000	58,710,000	△ 1,290,000
ハーゲン・ヴェルテンベルク州立開発銀行PRD債	100,000,000	102,018,000	2,018,000
E I B F R (欧州投資銀行)	100,000,000	103,740,000	3,740,000
第4回ビター・ピー・シー・イー円貨社債	102,742,859	99,788,000	△ 2,954,859
GSFCIストレート債(ユーロ円建て外国債券)	100,000,000	99,130,000	△ 870,000
合 計	562,742,859	561,566,000	△ 1,176,859

オ 関連当事者との取引の内容

当法人の理事が代表を務める法人との取引があるが、取引に際しては第三者と行う取引と同一の条件で行っている。

(5) 附属明細書

ア 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細について、財務諸表の注記「基本財産及び特定資産の増減額及びその残高」に記載しているため、記載を省略している。

イ 引当金の明細

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	8,517,497	978,458	1,246,061	0	8,249,894
賞与引当金	4,203,060	4,214,880	4,203,060	0	4,214,880

(6) 財産目録
令和5年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)			
現金	小口現金	運転資金として	50,000
預金	普通預金 肥後銀行大矢野支店	運転資金として	8,381,419
	普通預金 天草漁業協同組合 上天草総合支所	運転資金として	5,000,000
未収金	熊本県	熊本県受託収入	23,868,000
	八代市	単独事業収入	1,016,400
未収収益	第4回ビー・ピー・シー・ イー円貨社債(野村証券株)	基本財産受取利息。法人会計に使用。	682,000
製品	アカウニ	公益目的事業の在庫である。	6,892,890
仕掛品	カサゴ、ヒラメ、アユ	公益目的事業の在庫である。	41,476,731
貯蔵品	餌料	公益目的事業の在庫である。	1,110,611
流動資産合計			88,478,051
(固定資産)			
基本財産	預金	普通預金 肥後銀行大矢野支店	管理運営の財源として保有している。運用益は 管理運営の財産として使用している。
	有価証券	ユーロ円債 ノルウェー地方 金融公社為替連動債	”
		ユーロ円債 オランダ王国水 道整備金融公庫	”
		ユーロ円債 バーデン・ヴュルテン ベルク州立開発銀行PRD債	”
		ユーロ円債 E I B F R (欧州投資銀行)	”
		第4回ビー・ピー・シー・ イー円貨社債	”
		ユーロ円建て外国債券 G S F C I ストレート債	”
			30,000,000
			60,000,000
			100,000,000
			100,000,000
			100,000,000
			102,742,859
			100,000,000

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
特定資産	構築物 減価償却引当資産	普通預金 肥後銀行大矢野支店	構築物減価償却引当金見合の引当資産として管理している。	34,338
	車両運搬具 減価償却引当資産	普通預金 肥後銀行大矢野支店	車両運搬具減価償却引当金見合の引当資産として管理している。	3,372,295
	什器備品 減価償却引当資産	普通預金 肥後銀行大矢野支店	什器備品減価償却引当金見合の引当資産として管理している。	9,859,767
	退職給付引当資産	普通預金 肥後銀行大矢野支店	職員退職給付引当金見合の引当資産として管理している。	8,249,894
	退職給付積立資産	普通預金 肥後銀行大矢野支店	職員退職金の安定支給を図るため、引当資産として管理している。	3,758,765
	管理運営引当資産	普通預金 天草漁業協同組合 上天草総合支所	法人運営の安定を図るため、引当資産として管理している。	1,612,728
	減価償却引当 有価証券	高金利先進国債券、 短期豪ドルOP	什器備品減価償却における事業及び管理運営目的の財源として使用する資産である。	14,421,023
管理運営引当 有価証券	D I A Mハッピークロー バー、高金利先進国債券	管理運営目的の財源として使用する資産である。	16,778,714	
その他 固定資産	構築物	棧橋	共用財産 (うち公益的目的保有財産99.3%)	423,504 (420,347)
	車両運搬具	小型貨物車2台、 フォークリフト1台	共用財産 (うち公益的目的保有財産92.4%)	722,184 (667,081)
	什器備品	事務所使用機器(電話機、 エアコン、応接セット)	共用財産 (うち公益的目的保有財産92.4%)	261,925 (241,940)
	什器備品	業務用使用機器37点	共用財産 (うち公益的目的保有財産99.3%)	16,261,286 (16,140,084)
	電話加入権	5回線	共用財産 (うち公益的目的保有財産92.4%)	392,368 (362,430)
	自動車 リサイクル料		預託金として管理している。	17,790
固定資産合計		(うち、公益目的保有財産)		668,909,440 (17,831,882)
資産合計				757,387,491

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動負債)	未払金		公益目的事業会計で精算する。 3月分経費	9,053,474
			収益事業等会計で精算する。 3月分経費	2,392
			法人会計で精算する。 3月分経費	22,198
	未払消費税		当期の消費税	1,797,300
	預り金		役職員、臨時職員等	社会保険料、雇用保険料
賞与引当金	役職員	従業員に対する賞与の支払いに 備えたもの	4,214,880	
流動負債合計				15,977,043
(固定負債)	退職給付引当金		従業員に対する退職金の支払いに 備えたもの	8,249,894
固定負債合計				8,249,894
負債合計				24,226,937
正味財産				733,160,554

第3 令和5年度 公益財団法人 くまもと里海づくり協会 事業計画

I 総括

公益目的事業である里海づくり事業は、種苗の生産及び配付を行う「里海づくり推進事業」として、マダイをはじめ5種の魚類と、クルマエビ、アカウニ等4種の介類の生産・配付を行うと共に、技術開発のための「里海づくり技術開発試験」としてクマモト・オイスターの種苗生産・中間育成、キジハタの親魚養成・種苗生産、アサリ・タイラギの中間育成、マコガレイの中間育成試験等に取り組む。

また、里海づくり事業が県民に広く理解を得られるよう「里海づくり事業の啓発普及」を行う。

一方、その他の事業としては、海面及び内水面の水産養殖業の発展を目的に、養殖用等の水産動植物の種苗生産及び配付をする収益事業を行う。(表1 参照。)

II 里海づくり事業(公益目的事業:公1)

1 里海づくり推進事業

事業費(前年度):179,808千円(177,466千円)

水産動植物の種苗を生産・育成して放流し、その資源を管理する「つくり育て管理する漁業」を推進するにあたり、生物多様性に配慮した水産動植物の種苗を生産・育成して、市町、漁協、釣り団体等に配付すると共に、その放流効果を検証して、県民に広く啓発・普及することによって、県民生活に不可欠な水産物の安定供給の確保と海洋環境の保護を図る。

(1) 水産動植物の種苗生産及び配付

事業費(前年度):173,696千円(171,402千円)

当協会は、熊本県内最大の種苗生産機関として、熊本県が策定する「水産動物の種苗の生産及び放流並びに水産動物の育成に関する基本計画」に基づき、県内放流事業に必要な種苗を、市町・漁協などで構成する熊本県栽培漁業地域展開協議会や釣り団体等に配付して、県下全海域の種苗放流事業の促進を図る。

なお、種苗生産・配付する魚介類は、マダイ、ヒラメ、イサキ、カサゴ、アユの5種の魚類とクルマエビ、ガザミ、タイワンガザミ、アカウニの4種の介類、合計9種の魚介類である。(表2-1、表2-2 参照。)

① 水産動物種苗生産業務等受託事業

事業費(前年度):125,877千円(126,002千円)

熊本県からの水産動物種苗生産業務等の受託事業で、生産・配付する種苗は、マダイ、ヒラメ、イサキ、カサゴ、アユの5種の魚類とクルマエビ、ガザミの2種の介類、合計7種の魚介類である。

ア マダイ

全長50mm種苗972千尾を生産・配付する。

イ ヒラメ

全長30mm種苗87千尾、全長50mm種苗499千尾を生産・配付する。

ウ イサキ

全長40mm種苗266千尾を生産・配付する。

エ カサゴ

全長50mm種苗149千尾を生産・配付する。

オ アユ

体重0.3g種苗1,350千尾、体重3.5g種苗63千尾を生産・配付する。

カ クルマエビ

全長14mm種苗5,051千尾を生産・配付する。

キ ガザミ

3令期種苗626千尾を生産・配付する。

② 有明海漁業振興技術開発事業（種苗生産等）業務受託事業

事業費（前年度）：21,094千円（19,712千円）

熊本県からの種苗生産等業務の受託事業で、生産・放流する種苗は、クルマエビ、ガザミの2種の介類である。

ア クルマエビ

放流群毎にDNA標識を付すため、採卵に用いる親エビを限定し、放流群間で混入していない平均全長14mm以上の種苗4,000千尾を試験放流する。
また、放流の早期化を図るため親エビの催熟試験を行う。

イ ガザミ

放流群毎にDNA標識を付すため、採卵に用いる親ガニを限定し、放流群間で混入していない1令期以上の種苗1,400千尾を試験放流する。

③ 協会単独種苗生産等事業

事業費（前年度）：26,725千円（25,688千円）

市町等から直接当協会に生産・配付要望を受けて取り組む事業で、生産・配付する種苗は、マダイ、ヒラメ、イサキ、カサゴ、アユの5種の魚類とクルマエビ、タイワンガザミ、アカウニの3種の介類、合計8種の魚介類である。

ア マダイ

全長50mm種苗5千尾を生産・配付する。

イ ヒラメ

全長50mm種苗125千尾を生産・配付する。

ウ イサキ

全長40mm種苗90千尾を生産・配付する。

エ カサゴ

全長70mm種苗43千尾を生産・配付する。

オ アユ

体重3.5g種苗128千尾を生産・配付する。

カ クルマエビ

全長14mm種苗2,000千尾を生産・配付する。

キ タイワンガザミ

1令期種苗190千尾を生産・配付する。

ク アカウニ

殻径10mm種苗274千個を生産・配付する。

(2) 共同放流事業の推進

事業費（前年度）：5,435千円（5,405千円）

マダイ・ヒラメ・イサキ・カサゴ・クルマエビ・ガザミの共同放流事業を実施する熊本県栽培漁業地域展開協議会に対し負担金を支出して参画するとともに、事務局として共同放流事業の推進を図る。

同協議会は、マダイは50mm種苗972千尾、ヒラメは50mm種苗587千尾、イサキは40mm種苗266千尾、カサゴは50mm種苗109千尾、ガザミは3令期種苗506千尾の共同放流を行い、クルマエビは有明四県が連携する共同放流事業で40mm種苗1,400千尾を放流する。

また、新たに八代海でのエビ類の共同放流事業を実施する八代海エビ類共同放流協議会の事務局として、共同放流事業の推進を図る。

(3) 種苗放流効果の実証

事業費（前年度）：677千円（659千円）

放流効果を実証していくため、共同放流事業を実施する熊本県栽培漁業地域展開協議会に参画し、県水産研究センターと連携しながら県内主要市場等においてモニタリング調査等を行い、放流魚の混獲率等を把握すると共に、その効果の啓発普及に取り組む。

2 里海づくり技術開発試験

事業費（前年度）：31,635千円（34,719千円）

本県の里海づくりにとって有望な水産動植物の種苗生産技術開発試験等を実施すると共に、既存の種類についても種苗性向上及び生産コスト低減の観点から技術向上試験を実施し、効果的な里海づくり事業を促進する。（表3 参照。）

(1) 種苗生産技術開発試験

① クマモト・オイスター種苗生産技術開発業務受託

事業費（前年度）：15,944千円（19,006千円）

熊本県の受託事業として、熊本ブランドとして期待されているクマモト・オイスターの大量種苗生産技術の開発試験を行う。

試験では、平均殻高10mm以上の稚貝200千個、平均殻高20mm以上の稚貝100千個を目標に生産を行う。

② キジハタ親魚養成・種苗生産試験

事業費（前年度）：4,282千円（1,490千円）

キジハタ種苗生産に用いる良質な卵を得るための親魚養成・種苗生産試験を行う。

(2) 中間育成技術開発試験

事業費（前年度）：11,409千円（12,788千円）

熊本県からの有明海漁業振興技術開発事業（種苗生産等）業務受託事業として、漁獲量が低迷しているアサリ、タイラギ及びマコガレイの資源回復を図るための中間育成技術開発試験を行う。

ア アサリ

試験は、民間業者で生産された1mm種苗1,500千個を購入し、海上中間育成施設（フラブシー）を用いて実施する。

イ タイラギ

タイラギの人工稚貝の中間育成技術開発試験を行う。

ウ マコガレイ

有明海におけるマコガレイ種苗の放流を目指し中間育成技術開発試験を行う。

(3) 種苗生産技術等安定試験

① 量産技術開発のためのデータ収集

事業費（前年度）：0千円（62千円）

里海づくり事業を推進する種苗生産において、種苗性や生産性の向上をめざし技術改良のためのデータ収集を行う。

3 里海づくり事業の啓発普及

事業費（前年度）：570千円（496千円）

熊本県栽培漁業地域展開協議会の共同放流事業と連携し、各漁協等が行うマダイ・ヒラメ・イサキ・カサゴ・クルマエビ・ガザミの中間育成及び放流の指導・助言を行う。また、沿海市町と全漁業協同組合が参加して実施する本協議会の共同放流事業の意義と実績を県民に幅広く周知するため報道機関に対し情報提供（プレスリリース）を行う。

この他、施設の見学、教育機関等の研修受入、市町や漁協、地域団体等が主催する体験放流に種苗提供等を実施し啓発普及を行う。

その他の事業（収益事業：収1）

事業費（前年度）：1,878千円（2,153千円）

海面及び内水面の養殖業等の振興を主な目的に、養殖用等の水産動植物の種苗生産及び配付を行う。（表4 参照。）

（1）養殖用クルマエビ種苗生産及び配付

養殖用として10～12mm種苗1,200千尾を生産・配付する。

表1 公益財団法人くまもと里海づくり協会の事業(令和5年度)

里海づくり事業(公益目的事業:公1) 事業内容:生物多様性に配慮した水産動植物の種の生産・放流及び育成を計画的に推進する事業					
1 里海づくり推進事業			2 里海づくり技術開発試験		
(1) 水産動植物の種苗生産及び配付(5魚種・4介類)			(1) 種苗生産技術開発試験	(2) 中間育成技術開発試験	(3) 種苗生産技術開発試験等安定試験
①水産動物種苗生産業務等受託事業(種苗生産等)業務受託事業	②有明海漁業振興技術開発事業(種苗生産等)業務受託事業	③協会単独種苗生産等事業	クマモト・オイスター種苗生産技術開発業務受託 キジハタタ親魚養成・種苗生産試験	アサリ中間育成技術開発試験受託(有明海漁業振興技術開発事業(種苗生産等)業務受託事業)	量産技術開発のためのデータ収集
生産魚種	生産魚種	生産魚種	共同放流効果の実証	アサリ中間育成技術開発試験受託(有明海漁業振興技術開発事業(種苗生産等)業務受託事業)	共同放流事業における育成及び放流指導
マダイ	-	マダイ	共同放流事業におけるマダイ、ヒラメ、イサキの効果を調査(放流魚混獲率調査)	タイラギ中間育成技術開発試験受託(同上)	共同放流事業の報道機関への情報提供(プレスリリース)
ヒラメ	-	ヒラメ	熊本県栽培漁業地域展開協議会の事務局活動(協議会事業内容:マダイ・ヒラメ・イサキ・カサゴ・クルマエビ・ガザミの共同放流事業を実施)	マコガレイ中間育成技術開発試験受託(同上)	施設見学受入・教育機関等研修受入・体験放流等
イサキ	-	イサキ	八代海エビ類共同放流協議会の事務局活動(協議会事業内容:クルマエビ・ヨシエビ・クマエビの共同放流の実施)		
カサゴ	-	カサゴ			
アユ	-	アユ			
クルマエビ	クルマエビ	クルマエビ			
ガザミ	ガザミ	ガザミ			
-	-	タイワンガザミ			
-	-	アカウニ			

は県からの受託

その他の事業(収益事業:収1)	
事業内容:海面及び内水面の養殖業等の発展を主な目的に種苗の生産・配付を行う事業	
(1) 養殖用クルマエビ種苗生産及び配付	

表2 令和5年度里海づくり推進事業－水産動物植物の種苗生産及び配付

表2-1 生産計画及び作業スケジュール

魚種名	生産計画	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
マダイ	〈県受託〉 972千尾(50mm)				親魚養成						親魚仕立て		
	〈協会単独〉 5千尾(50mm)	採卵	陸上飼育	海面飼育	出荷 50mm								
ヒラメ	〈県受託〉 87千尾(30mm) 499千尾(50mm)				親魚養成						親魚仕立て(親魚成熟促進:長日処理)		
	〈協会単独〉 125千尾(50mm)	出荷30・50mm									採卵	育成	
イサキ	〈県受託〉 266千尾(40mm)	親魚仕立て					親魚養成						
	〈協会単独〉 90千尾(40mm)				採卵 育成	出荷 40mm							
カサゴ	〈県受託〉 149千尾(50mm)				親魚養成						親魚仕立て		
	〈協会単独〉 43千尾(70mm)		出荷50mm								採仔	育成	
アユ	〈県受託〉 1,350千尾(0.3g) 63千尾(3.5g)									卵搬入	出荷 0.3g		
	〈協会単独〉 128千尾(3.5g)		出荷 3.5g										アユ中間育成施設で育成

〈県受託〉……………水産動物種苗生産事業
 〈協会単独〉……………里海づくり協会単独種苗生産等

表2-2 生産計画及び年間作業スケジュール

魚種名	生産計画	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
クルマエビ	(県受託) 5,051千尾(14mm) (有明海受託) 4,000千尾(14mm以上) (協会単独) 2,000千尾(14mm)	産卵・育成	産卵・育成 出荷 14mm	産卵・育成 出荷 10mm以上 産卵・育成 出荷 14mm									
ガザミ	(県受託) 626千尾(C3) (有明海受託) 1,400千尾(C1以上)		産卵・育成	産卵・育成 出荷 C1・C3									
タイワンガザミ	(協会単独) 190千尾(C1)				産卵・育成	出荷 C1							
アカウニ	(協会単独) 274千個(10mm)	出荷 10mm										育成開始	

(県受託)……………水産動物種苗生産事業
 (有明海受託)……………有明海漁業振興技術開発事業
 (協会単独)……………里海づくり協会単独種苗生産等

表3 令和5年度里海づくり技術開発試験
試験項目別年間作業スケジュール

項目名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
種苗生産技術開発試験 (オイスター受託) クマモト・オイスター種苗生産技術開発 (協会単独) キジハタ親魚養成・種苗生産			産卵・育成		中間育成			出荷 30mm		継続飼育		
			親魚収容・親魚養成・採卵・種苗生産									
中間育成技術開発試験 (有明海受託) アサリ中間育成技術開発 (有明海受託) タイラギ中間育成技術開発 (有明海受託) マコガレイ中間育成技術開発	継続飼育			種苗搬入			配付					
	継続飼育					種苗搬入			30mm			50mm
種苗生産技術安定等試験 (県受託)	中間育成											

(県受託)……………種苗生産技術開発試験等
 (有明海受託)……………クマモト・オイスター種苗生産技術開発業務
 (有明海受託)……………有明海漁業振興技術開発事業に係る事業
 (協会単独)……………里海づくり協会単独種苗生産等

表4 令和5年度その他の事業計画表－収益事業
生産計画及び年間作業スケジュール

魚種名	生産計画	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
クルマエビ (養殖用) 1,200千尾(10～12mm)	生産開始		生産開始		出荷								

(収益事業)……………里海づくり協会単独種苗生産等

令和5年度くまもと里海づくり協会 収支予算書（内訳）

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

（単位：円）

勘定科目	当年度(5年度) (a)	前年度(4年度) (b)	増減 (a)-(b)
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
ア 基本財産運用益	16,663,000	13,150,489	3,512,511
基本財産受取利息	16,663,000	13,150,489	3,512,511
イ 特定資産運用益	1,230,804	1,349,342	△ 118,538
特定資産等運用益（減価償却引当資産）	871,476	871,514	△ 38
特定資産等運用益（管理運営引当資産）	359,328	477,828	△ 118,500
ウ 事業収益	204,363,175	208,160,945	△ 3,797,770
水産動物種苗生産業務等受託収益	125,877,000	126,000,000	△ 123,000
有明海漁業振興技術開発事業(種苗生産等)業務受託収益	32,500,000	32,500,000	0
クマモト・オイスター種苗生産技術開発業務受託収益	15,940,000	19,000,000	△ 3,060,000
新たな稼げる養殖業推進事業に係るヒトエグサ人工採苗網 生産試験業務受託収益	0	1,368,000	△ 1,368,000
協会単独種苗生産等収益	30,046,175	29,292,945	753,230
エ 雑収益	600,000	0	600,000
雑収益	600,000	0	600,000
経常収益計	222,856,979	222,660,776	196,203
(2) 経常費用			
ア 人件費	104,984,948	113,819,265	△ 8,834,317
役員報酬	4,514,400	4,503,400	11,000
給料手当	50,521,046	53,191,740	△ 2,670,694
賞与引当金繰入額	4,549,514	4,603,544	△ 54,030
福利厚生費	14,919,857	15,555,733	△ 635,876
臨時職員賃金	28,914,131	25,055,980	3,858,151
中退共掛金	1,236,000	1,356,000	△ 120,000
報酬(監視等嘱託職員)	0	6,729,051	△ 6,729,051
支払報酬	330,000	330,000	0
支払退職金	0	2,493,817	△ 2,493,817
イ 種苗生産費	97,359,769	89,558,409	7,801,360
旅費交通費	1,147,971	896,775	251,196
餌料費	28,167,099	25,974,677	2,192,422
資材費	5,408,413	6,539,318	△ 1,130,905
修繕費	9,205,516	8,235,822	969,694
燃料費	14,226,700	17,560,049	△ 3,333,349
光熱水費	27,078,854	16,892,118	10,186,736
原材料費	8,502,966	9,837,400	△ 1,334,434
負担金	3,622,250	3,622,250	0
ウ 管理費	6,596,559	4,142,655	2,453,904
通信運搬費	755,227	601,718	153,509
賃借料	1,588,067	1,544,320	43,747
保険料	534,282	551,200	△ 16,918
警備費	2,336,400	0	2,336,400
廃棄物処理委託料	97,800	406,950	△ 309,150
会議費	583,500	288,065	295,435
新聞図書費	74,563	73,782	781
支払手数料	337,690	361,690	△ 24,000
支払会費	243,800	221,300	22,500
雑費	45,230	93,630	△ 48,400

(単位：円)

勘定科目	当年度(5年度) (a)	前年度(4年度) (b)	増減 (a)-(b)
エ 租 税 公 課	9,459,432	10,334,804	△ 875,372
租 税 公 課	9,459,432	10,334,804	△ 875,372
オ 減 価 償 却 費	3,176,988	3,324,104	△ 147,116
カ 退職給付費用	1,279,283	1,481,539	△ 202,256
キ 棚卸資産増減額	0	0	0
製 品 増 減 額	0	0	0
仕 掛 品 増 減 額	0	0	0
経 常 費 用 計	222,856,979	222,660,776	196,203
評価損益等調整前当期経常増減額	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
特定資産有価証券売却損	0	0	0
特定資産有価証券評価損益	0	0	0
当期経常増減額	0	0	0
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	0	0	0
経 常 外 収 益 計	0	0	0
(2) 経常外費用			
ア 固定資産除却損	0	1	△ 1
什 器 備 品 除 却 損	0	1	△ 1
経 常 外 費 用 計	0	1	△ 1
当期経常外増減額	0	△ 1	1
当期一般正味財産増減額	0	△ 1	1
一般正味財産期首残高	358,990,886	368,283,407	△ 9,292,521
一般正味財産期末残高	358,990,886	368,283,406	△ 9,292,520
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	383,500,000	383,500,000	0
指定正味財産期末残高	383,500,000	383,500,000	0
III 正味財産期末残高	742,490,886	751,783,406	△ 9,292,520

注) 令和5年度一般正味財産期首残高は、令和3年度期末残高である。

令和5年度 収支予算(内訳)

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位：円)

勘定科目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	総合計
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
ア 基本財産運用益	0	0	16,663,000	16,663,000
基本財産受取利息	0	0	16,663,000	16,663,000
イ 特定資産運用益	862,244	7,402	361,158	1,230,804
特定資産等運用益(減価償却引当資産)	862,244	7,402	1,830	871,476
特定資産等運用益(管理運営引当資産)	0	0	359,328	359,328
ウ 事業収益	201,921,175	2,442,000	0	204,363,175
水産動物種苗生産業務等受託収益	125,877,000	0	0	125,877,000
有明海漁業振興技術開発事業(種苗生産等)業務受託収益	32,500,000	0	0	32,500,000
クマモト・オイスター種苗生産技術開発業務受託収益	15,940,000	0	0	15,940,000
協会単独種苗生産等収益	27,604,175	2,442,000	0	30,046,175
エ 雑収益	600,000	0	0	600,000
雑収益	600,000	0	0	600,000
経常収益計	203,383,419	2,449,402	17,024,158	222,856,979
(2) 経常費用				
ア 人件費	97,957,177	740,722	6,287,049	104,984,948
役員報酬	2,257,200	0	2,257,200	4,514,400
給料手当	47,600,477	456,906	2,463,663	50,521,046
賞与引当金繰入額	4,183,225	38,065	328,224	4,549,514
福利厚生費	13,969,198	105,197	845,462	14,919,857
臨時職員賃金	28,785,377	128,754	0	28,914,131
中退共掛金	1,161,700	11,800	62,500	1,236,000
支払報酬	0	0	330,000	330,000
イ 種苗生産費	95,256,876	960,180	1,142,713	97,359,769
旅費交通費	568,009	550	579,412	1,147,971
餌料費	27,590,699	576,400	0	28,167,099
資材費	5,238,963	68,003	101,447	5,408,413
修繕費	9,183,471	2,004	20,041	9,205,516
燃料費	14,156,171	56,412	14,117	14,226,700
光熱水費	26,549,867	101,291	427,696	27,078,854
原材料費	8,347,446	155,520	0	8,502,966
負担金	3,622,250	0	0	3,622,250
ウ 管理費	5,112,891	31,548	1,452,120	6,596,559
通信運搬費	704,834	4,008	46,385	755,227
賃借料	1,551,434	3,330	33,303	1,588,067
保険料	316,085	2,713	215,484	534,282
警備費	2,134,828	18,325	183,247	2,336,400
廃棄物処理委託料	89,362	767	7,671	97,800
会議費	9,000	0	574,500	583,500
新聞図書費	0	0	74,563	74,563
支払手数料	256,391	2,201	79,098	337,690
支払会費	20,000	0	223,800	243,800
雑費	30,957	204	14,069	45,230

(単位：円)

勘定科目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	総合計
エ 租 税 公 課	9,319,949	110,849	28,634	9,459,432
租 税 公 課	9,319,949	110,849	28,634	9,459,432
オ 減 価 償 却 費	3,143,333	26,982	6,673	3,176,988
カ 退職給付費用	1,223,126	8,065	48,092	1,279,283
キ 棚卸資産増減額	0	0	0	0
製 品 増 減 額	0	0	0	0
仕 掛 品 増 減 額	0	0	0	0
経 常 費 用 計	212,013,352	1,878,346	8,965,281	222,856,979
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 8,629,933	571,056	8,058,877	0
特定資産評価損益等	0	0	0	0
特定資産有価証券売却損	0	0	0	0
特定資産有価証券評価損益	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 8,629,933	571,056	8,058,877	0
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益	0	0	0	0
経 常 外 収 益 計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
ア 固定資産除却損	0	0	0	0
什 器 備 品 除 却 損	0	0	0	0
経 常 外 費 用 計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
他 会 計 振 替	246,163	△ 246,163	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 8,383,770	324,893	8,058,877	0
一般正味財産期首残高	64,440,272	12,457,007	282,093,607	358,990,886
一般正味財産期末残高	56,056,502	12,781,900	290,152,484	358,990,886
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	383,500,000	383,500,000
指定正味財産期末残高	0	0	383,500,000	383,500,000
III 正味財産期末残高	56,056,502	12,781,900	673,652,484	742,490,886

注) 令和5年度一般正味財産期首残高は、令和3年度期末残高である。

令和5年度 収支予算(会計及び事業区分)

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位：円)

勘定科目	当年度(5年度) (a)	前年度(4年度) (b)	増減 (a)-(b)
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
ア 基本財産運用益	16,663,000	13,150,489	3,512,511
イ 特定資産運用益	1,230,804	1,349,342	△ 118,538
特定資産等運用益(減価償却引当資産)	871,476	871,514	△ 38
特定資産等運用益(管理運営引当資産)	359,328	477,828	△ 118,500
ウ 事業収益	204,363,175	208,160,945	△ 3,797,770
(公益目的事業)	201,921,175	205,108,445	△ 3,187,270
水産動物種苗生産業務等受託収益	125,877,000	126,000,000	△ 123,000
有明海漁業振興技術開発事業(種苗生産等)業務受託収益	32,500,000	32,500,000	0
クマモト・オイスター種苗生産技術開発業務受託収益	15,940,000	19,000,000	△ 3,060,000
新たな稼げる養殖業推進事業に係るヒトエグサ人工採苗網生産試験業務受託収益	0	1,368,000	△ 1,368,000
協会単独種苗生産等収益	27,604,175	26,240,445	1,363,730
(その他の事業)	2,442,000	3,052,500	△ 610,500
協会単独種苗生産等事業収益(収益事業)	2,442,000	3,052,500	△ 610,500
エ 雑収益	600,000	0	600,000
経常収益計(A)	222,856,979	222,660,776	196,203
(2) 経常費用			
ア 公益目的事業：里海づくり事業	212,013,352	212,680,853	△ 667,501
(ア) 里海づくり推進事業	179,808,162	177,465,241	2,342,921
a 水産動植物の種苗生産及び配付	173,696,987	171,401,494	2,295,493
(a) 水産動物種苗生産業務等受託事業	125,877,130	126,001,674	△ 124,544
人件費	60,092,054	64,429,886	△ 4,337,832
種苗生産費	56,662,491	53,232,194	3,430,297
管理費	3,232,246	2,049,795	1,182,451
租税公課	5,890,339	6,289,799	△ 399,460
(b) 有明海漁業振興技術開発事業(種苗生産等)業務受託事業	21,094,591	19,712,313	1,382,278
人件費	10,395,937	10,672,120	△ 276,183
種苗生産費	9,461,056	7,612,827	1,848,229
管理費	433,059	399,212	33,847
租税公課	804,539	1,028,154	△ 223,615
(c) 協会単独種苗生産等事業	26,725,266	25,687,507	1,037,759
人件費	7,292,844	8,636,670	△ 1,343,826
種苗生産費	13,076,621	10,850,964	2,225,657
管理費	1,128,134	637,775	490,359
租税公課	878,037	865,965	12,072
減価償却費	3,126,504	3,274,540	△ 148,036
退職給付費用	1,223,126	1,421,593	△ 198,467

(単位：円)

勘定科目	当年度(5年度) (a)	前年度(4年度) (b)	増減 (a)-(b)
b 共同放流事業の推進	5,434,525	5,404,816	29,709
人件費	1,927,103	1,896,762	30,341
種苗生産費	3,500,700	3,500,700	0
減価償却費	6,722	7,354	△ 632
c 種苗放流効果の実証	676,650	658,931	17,719
人件費	541,250	532,453	8,797
種苗生産費	130,346	121,550	8,796
減価償却費	5,054	4,928	126
(イ) 里海づくり技術開発試験	31,635,398	34,719,131	△ 3,083,733
a 種苗生産技術開発試験	20,226,312	20,495,725	△ 269,413
(a) クマモト・オイスター種苗生産技術開発業務受託	15,943,827	19,005,923	△ 3,062,096
人件費	8,759,752	12,183,558	△ 3,423,806
種苗生産費	6,153,554	5,637,707	515,847
管理費	171,031	0	171,031
租税公課	859,490	1,184,658	△ 325,168
(b) キジハタ種苗生産技術開発試験	4,282,485	1,489,802	2,792,683
人件費	1,395,024	176,751	1,218,273
種苗生産費	2,854,162	1,309,997	1,544,165
管理費	32,921	2,964	29,957
租税公課	378	90	288
b 中間育成技術開発試験	11,409,086	12,787,742	△ 1,378,656
(a) 有明海漁業振興技術開発事業(種苗生産等)業務受託事業	11,409,086	12,787,742	△ 1,378,656
人件費	6,988,474	7,204,079	△ 215,605
種苗生産費	3,417,946	4,753,452	△ 1,335,506
管理費	115,500	115,500	0
租税公課	887,166	714,711	172,455
c 種苗生産技術等安定試験	0	1,435,664	△ 1,435,664
(a) 種苗生産技術等安定試験	0	62,168	△ 62,168
人件費	0	62,168	△ 62,168
(b) 新たな稼げる養殖業推進事業に係るヒトエグサ人工採苗網生産試験業務受託	0	1,373,496	△ 1,373,496
人件費	0	760,057	△ 760,057
種苗生産費	0	538,853	△ 538,853
租税公課	0	74,586	△ 74,586

(単位：円)

勘定科目	当年度(5年度) (a)	前年度(4年度) (b)	増減 (a)-(b)
(ウ) 里海づくり事業の開発普及	569,792	496,481	73,311
人件費	564,739	493,613	71,126
減価償却費	5,053	2,868	2,185
イ その他の事業	1,878,346	2,152,520	△ 274,174
(ア) 養殖用クルマエビ種苗生産及び配付	1,878,346	2,152,520	△ 274,174
人件費	740,722	812,197	△ 71,475
種苗生産費	960,180	1,148,584	△ 188,404
管理費	31,548	11,849	19,699
租税公課	110,849	148,727	△ 37,878
減価償却費	26,982	24,703	2,279
退職給付費用	8,065	6,460	1,605
ウ 法人会計	8,965,281	7,827,403	1,137,878
(ア) 里海づくり協会管理運営費	8,965,281	7,827,403	1,137,878
人件費	6,287,049	5,958,951	328,098
種苗生産費	1,142,713	851,581	291,132
管理費	1,452,120	925,560	526,560
租税公課	28,634	28,114	520
減価償却費	6,673	9,711	△ 3,038
退職給付費用	48,092	53,486	△ 5,394
経常費用計 (B)	222,856,979	222,660,776	196,203
評価損益等調整前当期経常増減額(C) (= A - B)	0	0	0
特定資産評価損益等			
特定資産有価証券評価損益	0	0	0
特定資産有価証券評価損益 (D)	0	0	0
当期経常増減計(E) (= C - D)	0	0	0
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	0	0	0
経常外収益計 (F)	0	0	0
(2) 経常外費用			
ア 固定資産除却損	0	1	△ 1
什器備品除却損	0	1	△ 1
経常外費用計 (G)	0	1	△ 1
当期経常外増減額 (H) (= F - G)	0	△ 1	1
当期一般正味財産増減額 (I) (= E + H)	0	△ 1	1
一般正味財産期首残高 (J)	358,990,886	368,283,407	△ 9,292,521
一般正味財産期末残高 (K) (= J + I)	358,990,886	368,283,406	△ 9,292,520
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額 (L)	0	0	0
指定正味財産期首残高 (M)	383,500,000	383,500,000	0
指定正味財産期末残高 (N) (= L + M)	383,500,000	383,500,000	0
III 正味財産期末残高 (O) (= K + N)	742,490,886	751,783,406	△ 9,292,520

注) 令和5年度一般正味財産期首残高は、令和3年度期末残高である。